

四ツ谷デンタルオフィス

東京都新宿区四谷三栄町12番7号
N・Nビル1F
URL : <http://yotsuya-haisya.com>



新 宿区四谷に今年オープンしたばかりの『四ツ谷デンタルオフィス』。長年歯科医として経験を積んできた飯田院長が、子どもから大人まで安心して通えるような地域のかかりつけ医に、との思いから開業したクリニックだ。本日は院長のもとをタレントの布川敏和氏が訪問し、お話を伺った。



院長
飯田 聡

地域の人々と共に歳を重ねていけるような「街の歯医者さん」を目指して

まずは、飯田院長の歩みから伺います。幼いころから歯科医である父の背中を見て育ち、私も同じ道に進みました。ちなみに、母と姉、兄も歯学に携わっており、母方の祖父も歯科医です。現在、父の歯科医院は兄が継いでいます。

—— 医師家系なんです。歯科医となられたから、お父様と働かれたご経験は？

10数年ほど前、父が病を患った際に手伝いに行っただけです。当時はまだ兄も勤務医だったので、私と兄で週の半分ずつを受け持つ形で対応しました。私はまだ歯科医になって4年目だったので、プレッシャーも大きかったです。また、父の患者さんが来られて父の治療跡を目の当たりにした時、父の偉大さを実感しました。父には以前から開業を勧められており、当院をオープンした時には喜んでくれました。

—— 開業を決意されたきっかけなどはあったのでしょうか。

開業前に8年間ほど勤めていた歯科医院が非常に勉強になる環境だったこともあり、なかなか踏み切れずにいたのですが、さすがに40歳前には開業したいと思うようになったのです。そこでテナントを探したのですが、なかなかピンとくるものが見つかりません。そうして数多くの物件を見ながらようやく「ここだ！」と思えるテナントに出会い、開業を実現できました。この辺りは人通りも多いほうですし、医院の前にあ

る公園はいつも家族連れなどで賑やかなので、お子さんを公園に連れてきた親御さんの目にも留まりやすいと思います。

—— なるほど。勤務医から開業医となったことで、何か意識に変化はありましたか？

全ての患者さんにベストを尽くすという治療スタンスは、勤務医時代から変わりません。ただ、今までとは違い、患者さんは私の名前や看板を見て来院して下さっているわけですから、患者さん一人ひとりへの思い入れが一層強まりました。

—— 医院づくりにおいて、どのようなことを心がけていらっしゃいますか。

患者さんが治療に対して恐怖心を抱いてしまわないよう、丁寧なご説明と、居心地の良い空間づくりを大切にしています。たとえば、木の風合いが感じられる壁で統一したり、仕切りを減らして開放感を出したり。また、医療設備も最新のものを導入し、見落としのない診断と適切な治療に全力を尽くしております。

—— とても綺麗ですし、リラックスできそうな雰囲気ですね。では最後に、院長の夢や目標をお聞かせ下さい。

地域に根付くことを第一歩とし、しっかりとした基盤を築いた上で規模を大きくしていきたいです。それに伴い治療台や医師も増やし、体制を整えていくつもりです。また、この辺りにはファミリー層も多く住んでいます。幼いお子さんが当院に通って

Guest Comment



布川 敏和
(タレント)

「小さいお子さん連れの患者さんでも安心して通えるような、快適な医院を目指しておられる飯田院長。お話ししていてもとても穏やかな性格が伝わり、きっと患者さんへの対応も丁寧なのだろうと感じました」



かれて、やがてそのお子さんが成長してまた子どもを連れて来てくれたら、こんなに嬉しいことはありません。そういった意味でも、患者さんと一緒に歳を取れる「街の歯医者さん」を目指していきたいですね。